

「議会あれこれ」補正予算ってなに?」...年度途中における災害の発生、法改正などに対応するため、当初予算額を増額または減額する予算のことです。

## 平成24年度一般会計補正予算(5号)

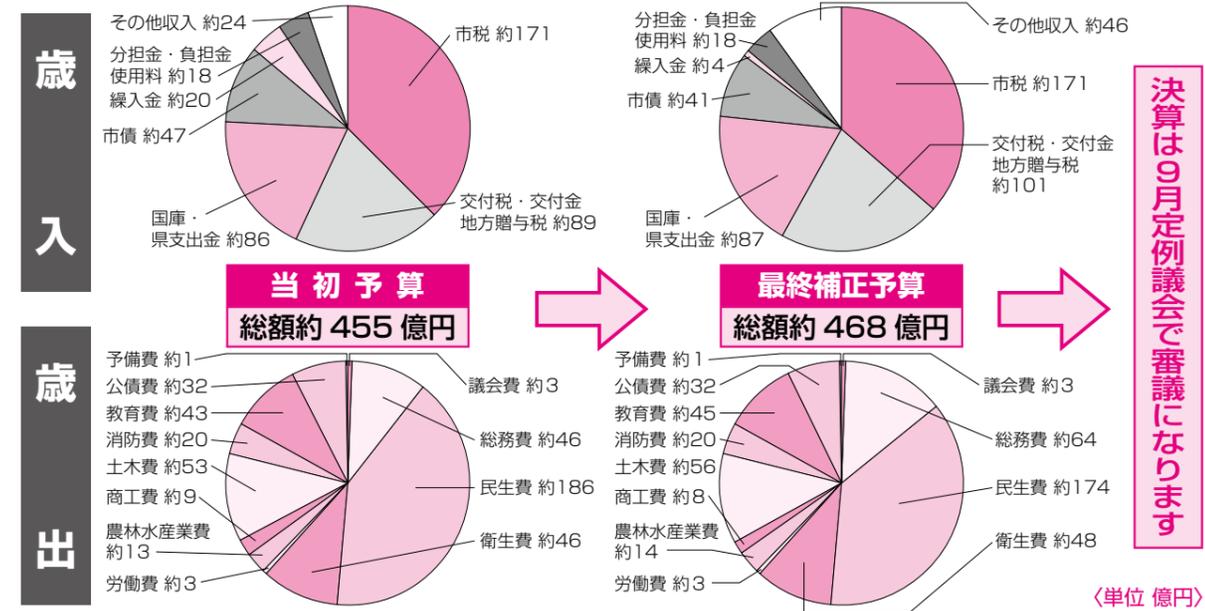
### ◆◆◆ 予算はどのように推移してきました ◆◆◆

一般会計当初予算は昨年の3月議会で採決され、総額約454億6700万円の規模で執行されました。年度を通じて9月議会で第1次補正が採決され、続く12月議会で第2次、第3次補正予算、今回の3月議会で第4次、第5次の補正予算が可決しています。第5次補正予算時点の規模は約468億1,600万円です。

財政調整基金の取り崩し 約16億円(当初予算) ▶ 0円(最終補正)	0円(最終補正)
財政調整基金の積み立て 0円(当初予算) ▶ 約17億円(最終補正)	約17億円(最終補正)
起債発行額(新規の借金) 約47億円(当初予算) ▶ 約41億円(最終補正)	約41億円(最終補正)
地方交付税 65億円(当初予算) ▶ 約77億円(最終補正)	約77億円(最終補正)

**今年も単年度黒字か?**  
**平成24年度予算**  
 24年度予算の全体的な資金繰りについて聞く。特に財政調整基金(市の積み立て)については年度を通して、取り崩しより、積み立てが進んだように見える。その額はどのくらいなのか。  
**答** 財政調整基金だが、23年度末の残高は約56億6千万円だった。24年度当初予算において約16億円の取り崩しを計上したが、9月議会補正ですべて基金に戻すことができた。さらに、ここまでの補正審議において、約17億円の新たな積み立てができています。現時点で、24年度末の基金残高見込み額は約73億8千万円となっている。

## 平成24年度一般会計の予算推移



## ◆3月定例会 議案に対する各議員の賛否◆

議案名	議員名														審議結果										
	為谷剛	小森秀夫	柴崎重雄	吉田幸太郎	馬場茂	清水健一	倉上由朗	新井清	松本政義	須藤邦男	中矢寿子	五間くみ子	三田部恒明	武井伸一		永田勝彦	高田博之	加藤温子	加藤利江	清水修	清水睦	田嶋信吉	田嶋徳浩	村川均	石川克正
一般会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
国済寺土地区画整理事業特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
岡中央土地区画整理事業特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
小前田北西部土地区画整理事業特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
下水道事業会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
一般会計補正予算(第5号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成25年度深谷市一般会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※会派名は、深クは深谷クラブ、志民は深谷志民の会、共産は日本共産党、彩新は彩新連合、無は無所属です。  
 ※議長は同数のみ採決に参加します(○は賛成、×は反対、欠は欠席)

## 農業・商工(産業)

**特産物PR事業** 約1885万円  
**問** この事業のうちFトラックスとは。  
**答** 全面にラッピングが施されている4メートルトラックで荷物がガルーピングになっている。物を運ぶだけではなく、走る広告塔として深谷市をPRし、その場でステージイベントが出来る等マルチに活用できる。  
**問** 貸出し、年間利用時間について。  
**答** 貸し出し基準を設け、市のPRにつながるような利用目的に関しては、積極的に貸し出しをし365日活用を目指す。  
**中心市街地 商業活性化推進事業** 2205万円  
**問** コミュニティセンター設置の具体的な内容は。  
**答** 目的は街に人を集めることであり、本町商店街の



駐車場に常時イベント可能なパビリオンとしてコンテナを5台設置する。  
**問** コンテナの管理、利用時間。  
**答** 管理はNPOへの委託を想定しているが、まだ検討段階である。利用時間は民間への貸出等も考え、今後検討していきたい。

## 教育

**ふっかちゃん i(愛)サポート** 約220万円  
**問** ふっかちゃん基金を活用して立ち上げた経緯は。また、各教室の整備台数は。  
**答** 国の調査により、特別支援学校でiPad(アイパッド)アプリを使つての指導が、コミュニケーションを図れない子や表現がでない子に有効なことがわかり、きこえとことばの教育に活用したい。  
**問** 道路新設については、全ての要望に答えられないが、毎年数多くの要望が各自治会から寄せられている。  
**答** 今後も限られた予算の中で一つでも多く実施していきたい。



**不登校対策** 約1537万円  
**問** 不登校対策事業について具体的な内容は。  
**答** 学校相談員を各学校に配置し、対策を行っている。平成23年度は、県の委嘱を受け川本中学校区で、不登校対策事業を行った。小中学校の教員が相互に連携し、授業を行ったりQRコードテスト(学級診断調査)を行い、クラスの中での子どもの状況を把握している。  
**問** いじめが原因の不登校はあるか。  
**答** 直接的な原因となる不登校はない。

## 土木

**太陽光発電システム 設置費補助事業** 2400万円  
**問** 平成22年度から平成24年度までは上限12万円であった補助額が1基当たり8万円と減額したのか。  
**答** 近年、設備についても相当、金額が下がってきている面もある。限られた予算の中でより多くの方に補助金を交付したいことから減額とした。  
**北通り線整備事業** 1億5281万円  
**問** 用地買収と建物移転の内訳は。  
**答** 用地買収では、96.1%まで達成をしている。残りの面積は、1159平方メートルになっている。建物の移転に関しては、2軒であり、これらの対象者は4人である。



**道路新設増額!!** 約8億1000万円  
**問** 今年度は非常に予算が増えている。平成25年度に限らずこれからも、続けていくのか?  
**答** 道路新設については、全ての要望に答えられないが、毎年数多くの要望が各自治会から寄せられている。今後、限られた予算の中で一つでも多く実施していきたい。

## 平成25年度 一般会計予算 歳出

